



CentreCOM 8312用拡張モジュール



CentreCOM[®] 8301



取扱説明書

1 安全にお使いいただくために

本書では、本製品を安全にお使いいただくために、以下のマークで注意していただきたいことを説明しています。これらの注意事項を無視して誤った取り扱いをしないよう十分お気を付けください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

2 はじめに

このたびは、CentreCOM 8301をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

CentreCOM 8301は、CentreCOM 8312に拡張機能として追加実装するための100BASE-TXインターフェイスモジュールです。

CentreCOM 8301は、100BASE-TX（10BASE-T）のUTPポートを4ポート持っています。

本書は、CentreCOM 8301の装着手順を中心に説明しています。

CentreCOM 8312「ハードウェア設置マニュアル」とあわせてお読みいただくようお願いいたします。

ご注意

- 1.本書の内容の一部または全部を転載、複製することは禁止されています。
- 2.本書および本製品は改善のため予告なしに変更する場合があります。
- 3.本書の内容に関しては万全を期していますが、不審な箇所や誤りなどお気づきの点がありましたら、アライドテレシス サポートセンターまでご連絡ください。
- 4.本製品（資料を含む）は、外国為替および外国貿易管理法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法に基づく許可が必要です。

この装置を人命に関わるシステム等にご利用される場合は、システムの二重化など、適切なシステム設計上の安全対策を施してください。

- ・ CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。
- ・ その他記載している社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

3 CentreCOM 8301の概要

CentreCOM 8301の概要は次の通りです。

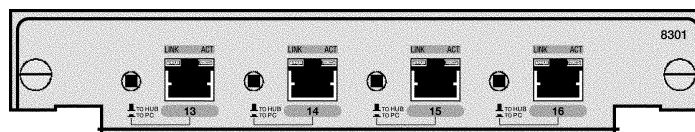
項目	仕様
外形寸法	160mm(W)×30mm(H)×169mm(D)
重量	350g以下

各UTPポートのLEDの表示と内容

	色	点灯	消灯
LINK	緑	正常にリンクしています。	リンクしていません。
ACT	緑	パケットを送受信しています。	パケットを送受信していません。

UTP (TX) ポートの仕様

項目	仕様
通信方式	IEEE 802.3 IEEE 802.3u(CSMA/CD)
データ伝送速度	100Mbps(IEEE 802.3u)10Mbps(IEEE 802.3)
符号化方式	マンチェスタ符号(10Mbps) 4B5B + MLT - 3(100Mbps)
適合ケーブル	UTPカテゴリ5(10Base-Tの場合はUTPカテゴリ3以上でも可)
コネクタ	RJ-45コネクタ
最長通信距離	100m



CentreCOM 8301

To HUB/To PC切替スイッチ

CentreCOM 8301は、すべてのUTPポートにTo HUB/To PC切替スイッチが付いています。UTPポートのピンアサインを「To HUB (MDI)」、または「To PC (MDI-X)」に切り替えます。カスケード接続する場合は、「To HUB (MDI)」に設定してください。

注意 CentreCOM 8301のすべてのポートは、UTPコネクタの極性 (MDI/MDI-X) を切り替えることができます。通常は内部クロス (MDI-X) 結線となっていますが、この切替スイッチを内部ストレート (MDI) 結線にすると、ハブとの接続にストレートケーブルが使用できます。

 ボタンが押されていない状態では、ピンアサインは「To HUB (MDI)」になります。

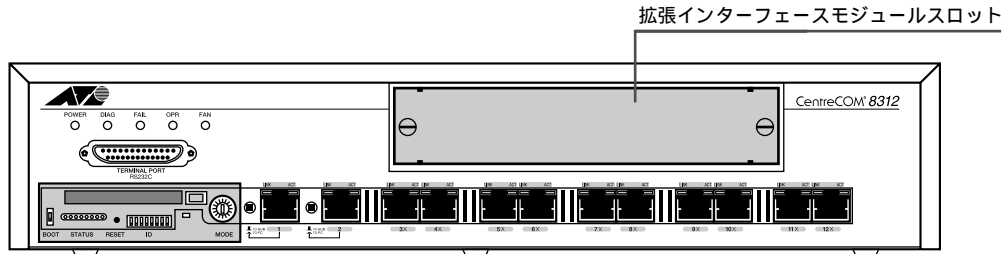
 ボタンが押されている状態では、ピンアサインは「To PC (MDI-X)」になります。

4 CentreCOM 8301の実装方法

CentreCOM 8312の正面部

CentreCOM 8312の正面部です。

拡張インターフェイスモジュールスロットにCentreCOM 8301を格納します。

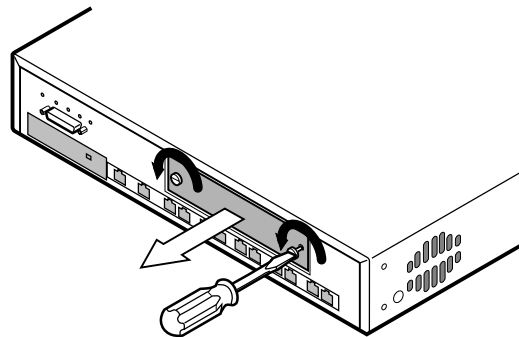


⚠注意

各インタフェースモジュールの装着 / 取り外し作業時には、必ず本体の電源を切った状態で行なってください。

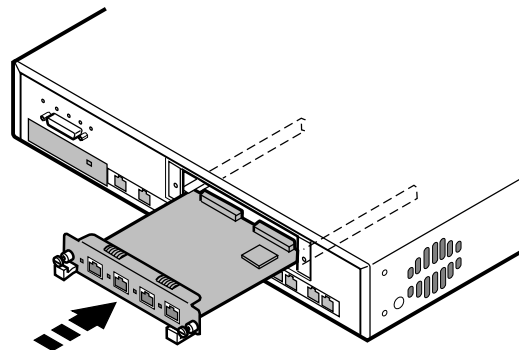
装着手順

- 1 本体正面にある拡張スロットのカバーのネジをドライバーではずし、拡張スロットカバーを取り外します。

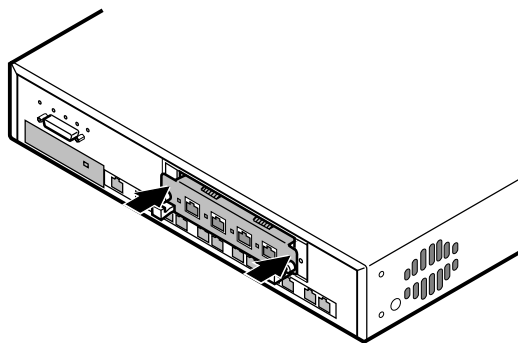


▶注意▶ 拡張スロットカバーをなくさないようにしてください。

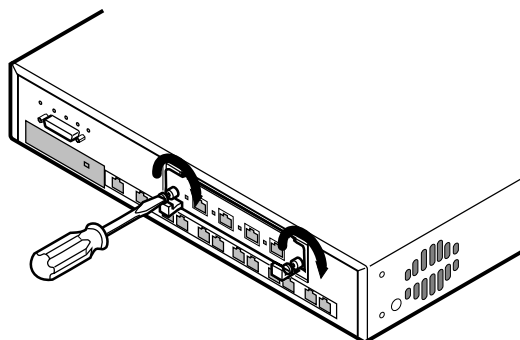
- 2 拡張インターフェイスモジュールを、拡張スロットの溝に合わせ、奥に当るまで軽く差し込みます。



3 拡張インタフェースモジュールを左右から押し込みます。



4 ドライバを使って両端にあるネジを締め、拡張インタフェースモジュールを固定します。

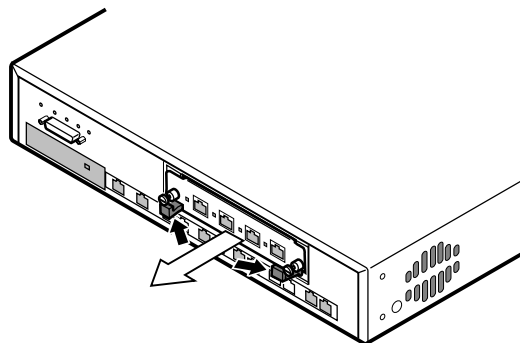


取り外し手順

1 ドライバを使って両端にあるネジを外します。

2 拡張インタフェースモジュールの両端にあるハンドルを左右に押し広げます。
てこの原理で、インタフェースモジュールが手前に出てきます。

3 拡張インタフェースモジュールの両端を持って、拡張スロットから引き抜きます。



5 保証とユーザサポート

保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客さまインフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客さまインフォメーション登録係」までご返送ください。

「お客さまインフォメーション登録カード」が返送されていない場合、保証期間内の無償での修理や、障害発生時のユーザサポートが受けられません。

ユーザサポート

障害回避などのユーザサポートは、CentreCOM 8312「ハードウェア設置マニュアル」内の「調査依頼書（CentreCOM 8312）」を（拡大）コピーしたものに、CentreCOM 8301をご使用の旨とその他の必要事項を記入し、下記のサポート先へFAXしてください。

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

TEL : ☎ 0120-860-772 月曜～金曜日まで（祝・祭日を除く）

10:00～12:00 13:00～17:00

FAX : ☎ 0120-860-662

年中無休 24時間受付

